

2024年3月13日

会社名 株式会社テンポイノベーション
代表者名 代表取締役社長 原 康雄
(コード番号：3484 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 経営管理本部管掌 志村 洋平
(TEL 03-6274-8733)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況（売買代金基準の適合）について

当社は、2021年12月15日に、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しております。2023年12月31日時点における「1日平均売買代金」基準の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社は、移行基準日（2021年6月30日）において、プライム市場の上場維持基準の内「流通株式時価総額」を充たしておらず、2022年12月31日時点において「1日平均売買代金」についても充たしていませんでしたが、「1日平均売買代金」については、上場維持基準の適合に向けた各種取組の結果、2023年12月31日時点において、以下の通り上場維持基準を充たしました。

「流通株式時価総額」については、計画のとおり2028年3月末までに上場維持基準を充たすために引き続き各種取組を進めてまいります。

		流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の適合状況及びその推移	2021年6月30日時点 (移行基準日時点)	62,647 単位	5,556,146,272 円	35.1%	37,262,970 円
	2022年12月31日時点	—	—	—	14,654,033 円
	2023年3月31日時点	62,660 単位	7,288,408,399 円	35.4%	—
	2023年12月31日時点	—	—	—	38,062,210 円
上場維持基準		2万単位以上	100億円以上	35%以上	0.2億円以上
当初の計画に記載した計画期間 (2021年12月15日開示)		—	2028年3月末	—	—
更新後の計画期間 (2023年3月24日開示)		—	2028年3月末	—	2023年12月末

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○ 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

2021年12月15日提出の上場維持基準への適合に向けた計画書（及び2023年3月24日と同年6月20日提出の上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について）に則り、上場維持基準の適合に向けた取組を実施しております。

「流通株式時価総額」及び「1日平均売買代金」の適合に向けた取組として、2029年3月期に転貸借物件数5,500件を目指して継続的な業績向上を図り、その状況について原則年2回の決算説明会開催、年4回の決算説明資料作成・公開、複数社による当社レポートの発行（日・英）、複数の証券会社を通じたIR面談の積極的な設定、決算短信・決算説明資料・招集通知の英文開示といった積極的なIRによって市場に情報発信することで、株価への反映を促進しました。また、取引参加者及び取引参加機会の増加実現に向け、2023年3月にGHG（温室効果ガス）排出量スコープ3の公開、同年4月にPRリリースの利用開始、同年5月に配当方針の変更、同年7月に対談形式の会社説明動画の配信開始、同年8月に株主優待変更を行いました。

こうした取組が一定の効果を発揮したこともあり、「1日平均売買代金」は、2022年12月31日時点で14,654,033円が、2023年12月31日時点で38,062,210円（159.7%増）と大幅に増加し、上場維持基準に適合しました。

なお、「流通株式時価総額」については、2024年3月31日時点の当社株式等の分布状況等を基に算出されるため、別途改めて開示いたします。

○ 上場維持基準の適合に向けた今後の課題と取組内容

プライム市場の上場維持基準「流通株式時価総額」の適合に向けては、2021年12月15日提出の上場維持基準の適合に向けた計画書（及び2023年6月20日提出の上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について）に記載の課題（「時価総額の上昇」「流通株式比率の向上」）と取組内容（「継続的な業績向上」「積極的なIR」等）に基づき対応しています。今後の課題と取組内容についても現時点で基本的な変更はなく、引き続き基準適合に向けた取組を進めてまいります。

以上